



国府台女子学院 小学部だより

市川市菅野3-24-1

Te l 047-322-5644

f a x 047-322-5655

2019年4月号

<http://www.konodai-gs.ac.jp/>

緊張は やる気の証し

～ 桜に迎えられた 入学式 ～

4月3日、満開の桜の中、本年度の入学式が挙行されました。新入生は、緊張した面持ちでしたが、新しい環境の中で楽しみにしていること、不安に思っていることなどあるようですが、みなそれぞれにやる気を示していました。

学院長からは、お祝いの言葉のほか、「因縁生起」などについて分かりやすく話していただき、新入生にとっては初めての仏教に関する話だったと思いますが、考え方を少しずつ理解していってもらえると思います。

これからは、新入生が、早く学校生活に慣れてもらえるように、教職員、上級生で支えてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



2019年度の小学部教職員です。
よろしくお願いいたします。

| | | |
|-------------------|---------|---------------|
| 1 松 松坂 | 1 菊 中嶋 | 図工 林 (3～6年) |
| 2 松 田村 | 2 菊 吉田 | 図工 小野崎 (1年) |
| 3 松 小林 | 3 菊 井上 | 図工 大隅 (2年) |
| 4 松 會田 | 4 菊 目戸 | 体育 門脇 (1～3年) |
| 5 松 森田 | 5 菊 小金沢 | 体育 武井 (4～6年) |
| 6 松 伊藤 | 6 菊 富田 | 音楽 中野 (3～6年) |
| 理科 藤田 (4～6年) | | 音楽 鶴田 (2年) |
| 情報 佐野 (3～6年) | | 音楽 小野崎 (1年) |
| 仏教 大隅 (1～6年) | | 家庭 小野崎 (5、6年) |
| 書道 藤原 (1～6年) | | 読書 高橋 (1～6年) |
| 英語 中本、ジャニス、シャーロット | | |

- ・副学院長 押田
- ・教頭 山田 (3年～6年総合的な学習)
- ・副教頭 福本 (3年理科) ・養護教諭 水内
- ・事務職員 石井 ・カウンセラー 矢賀

☆下線部：本年度着任教職員

灌 仏 会



4月8日は、仏教を開いたお釈迦さまの誕生日で、「灌仏会花祭り」といいます。お寺では、大人から子供まで、みんなが集まってお釈迦さまの誕生仏に甘茶をかける行事が行われます。花祭りは、お釈迦さまがお生まれになったことをお祝いして感謝する行事です。そのお祭りには、お釈迦さまの姿と白い象をよく見かけます。なぜ白い象なのでしょう。

それは、お釈迦さまが生まれる前に、母であるマーヤー夫人が夢の中で、6本の牙をもつ白い象が右脇から体内に入ってくるのを見られたという伝説に由来しています。たくさんいる象の仲で、白い象は突然変異で非常に珍しいため、今でも神聖なものとして大事にされています。お釈迦さまが素晴らしい方だということを教えてください。

力に合わせた漢字学習

今年度から、漢字の宿題は自分の力に合わせた自学とします。理由は、既に覚えている漢字を何度も練習する時間を、関心のある分野の学習に当ててもらいたいという願いからです。このことから、火曜日に漢字・計算テストを行い、覚えていないところをマスターしていくように方向づけます。

これは、家庭と連携を図り、主体的に学ぶ態度を養うという、新学習指導要領にある趣旨に沿った取組であることをご理解ください。

ちよつとうれしい話

～ 校内英語留学 ～

3月25日(月)から27日(水)まで、校内英語留学が実施されました。対象は、5、6年生の希望者で、ネイティブの先生方3名により、楽しい英語漬けの3日間を過ごしました。

日頃の学習とは別角度からの英会話学習でしたので、参加した子供たちもとても新鮮に感じたということでした。



4 月 の 行 事 予 定

| | |
|--|---|
| 2日 始業式 | 17日 第1回縦割り集会 |
| 3日 入学式 | 18日 6年全国学力調査 |
| 4日 短縮日課、学級写真 新入生保護者ガイダンス (4日～6日) | 2, 4, 6年健康診断 19日 1, 3, 5年健康診断 聖徳太子奉讃会 |
| 5日 5年脊柱検査一次 | 22日 朝会 |
| 6日 委員会活動 | 23日～26日 6年修学旅行 |
| 8日 花まつり(3年自宅学習) | 26日 1～5年校外学習 |
| 9日 クラブ | 29日 昭和の日 |
| 15日 1年生を迎える会 | 30日 国民の休日 |
| 16日 クラブ | |



今月の目標

「きまりを守って、
落ち着いた生活をしましょう」

学院内では、お互いが気持ちよく過ごせるように、約束があります。「よい子の道標」をよく読み込んで、楽しい学院生活を過ごしましょう。